

令和2年度第2回理事会 議事録

日 時：令和2年5月1日（水）17：30～19：30
場 所：Web 会議
出 席：中根、中井、岡田、夏目、石神、内田、刑部、武山、柴田、鈴木、
和出、神野、今井、水野、村瀬、渡辺、梶山監事
陪 席：なし
欠 席：藤田、菊地、佐野、木下、中村、山崎監事
理事定数：21名
出席理事数：16名
議 長：中根 生弥
書 記：水野 義樹
議事録署名人：中根 生弥、梶山 広美

I. 成立宣言

新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、Web 会議にて開催した。出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

II. 報告事項

1. 行事開催および役員行動報告

4月 1日 第1回理事会

◎中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、梶山監事
書面議決：柴田、鈴木、佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺

4月 8日 第1回精度管理事業部事務局会議

◎菊地、岡田

4月 25日 令和元年度監事会計監査を実施した。

◎中井、梶山監事、石神

◎は責任者

2. 会長・副会長行動報告

(1) 第1回執行理事会報告

中井副会長より第1回執行理事会について、議事録の提示とともに下記の内容が報告された。今回より、執行理事会を Web 会議に変更して開催した。「緊急事態宣言」発出時の会議の開催と活動方法について、対面での集合会議を中止し、Web 会議およびメール等での情報共有を推奨する。理事会は理事会開催の約1週間前に予定議題および資料を配信し、内容確認後 Web 会議に参加できる理事は Web にて参加し、参加できない場合は質疑等を事前に Zoho 等で庶務部へ連絡し、書面による議決を行うこととする。第59回中部圏支部医学検査学会シンポジウム協力依頼について、テーマを「新時代に繋がる新たな領域での臨床検査技師像を見据えた取り組み」を選択し、「COVID-19 検疫事業における臨床検査技師の役割」（仮題）として報告することとした。総会議案書第5号議案について、事務所取得に関する内容を記載することとした。

(2) 中根会長

4月 27日 愛知県医師会で開催された、「PCR検査外来（仮称）の設置・運営にかかわる打合せ」に出席した。

(3) 藤田副会長

4月 27日 愛知県医師会で開催された、「PCR検査外来（仮称）の設置・運営にかかわる打合せ」に出席した。

3. 各部門報告

(1) 総務部門

中井副会長より以下の報告があった。

4月 11日 執行理事4名でWeb会議の試行をした。

4月 22日 第1回執行理事会をWeb会議で開催した。

サージカルマスク50枚入り×40箱（2,000枚）を購入し納品された。今後、研修会等で使用する。

4月 24日 愛知県保健医療局長より令和2年春厚生労働省関係の叙勲受章者について、当会会員の森田秀夫氏へ瑞宝双光章の授与が決定した旨の通知が届いた。

4月 25日 監事による会計監査を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大による「緊急事態宣言」発出時の会務遂行方法について、理事会開催方法は執行理事会報告参照。事務所の開所時間を削減および短縮し、5月10日まで月、水、金曜日の10時～15時開所としたが、5月末までの延長を検討中。これに伴い、事務所業務の負担軽減への協力依頼があった。Web会議の開催における事務処理について、「Web会議の開催における事務処理方法について」の資料が提示され内容について説明があった。想定外の事態であり、不都合な点があれば随時見直をおこなう。各種様式に使用されている「日当」という文言の変更について、当会の組織運営規程において役員の報酬が無報酬となっているが、「日当」の文言が報酬としてとらえられる可能性があること、会計処理上の科目として「日当」は存在しないことから、旅費規程に記載されている「行動費」という文言に修正することとなった。これに伴い、各種関係書類の変更をおこなう。

楯山監事より、4月25日に実施した令和元年度監事会計監査について報告があった。事業報告書、決算書類およびその付属明細書、並びに財産目録を監査し各部門とも適切に事業が実施されたことを確認したとの報告があった。また、帳票類の整理もされおり大変評価できるとの報告もあったが、昨年度の指摘事項において一部改善が見られないところも見受けられたため、改善に関する管理について執行部に求めたいとの報告があった。内容の詳細について担当副会長および各事業部長から発信し改善を進めていただくよう依頼があった。

これに伴い中井副会長より、指摘事項について修正および改善計画を監事へ提出することとしたとの報告があった。各部門担当副会長を通じ詳細な監査指摘事項を配布するため、不備や不足のある事項は修正し、改善が必要な事項について改善計画の提出依頼があった。

① 庶務部

夏目庶務部長より以下の報告があった。

4月 6日 6月に開催される令和2年度定時総会関連の案内状を発行し、発送した。

4月 6日 6月に開催される令和2年度定時総会役員案内状を発行し、発送した。

4月 6日 7月に開催される第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会の後援承諾書を発行し、発送した。

4月 15日 9月に延期開催される第30回日本臨床工学会の後援承諾書をFAXで送付した。

② 会計部

石神会計部長より、学術部、各地区の4月分会務報告書および会計執行状況について資料が提示され、4月の会務はなく会計の執行はなかったとの報告があった。

(2) 学術部門

① 精度管理事業部

岡田副会長より、4月8日に開催した第1回精度管理事業部事務局会議について議事録の提示があった。

(3) 渉外部門

4月14日開催予定のフレッシュセミナー2020を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

① 広報部

武山広報部長より「らぼニュース No.458」(5月号)を3,600部発行し、定時総会案内を同封したとの報告があった。

4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より以下の報告があった。

研究班の生涯端末PCの状態確認と更新を行う予定。

ホームページ更新歴

3月22日 議事録の掲載

4月1日 らぼニュース4月号掲載

4月10日 上半期事業中止案内の掲載

4月11日 県学会延期の案内の掲載

4月13日 事務所対応の掲載

4月16日 生殖医学検査研究班 2019年度活動報告書、2020年度活動計画、班員名簿の掲載

4月16日 新型コロナに関する情報の更新

5. 第20回愛知県医学検査学会第9回実行委員会報告

水野理事より、4月15日に開催された第9回県学会実行委員会について議事録提示により報告があった。会場のキャンセルについて、4月17日に事務所よりキャンセル料の振込をおこなった。共催・協賛企業への延期通知文書を発送し、一部の企業から返金の要望があったため現在対応中との報告があった。後援団体(愛知県、名古屋市、病院協会、愛知県医師会)への延期通知文書を4月20日に発送した。中根会長より、今回の延期は新型コロナウイルスの影響によるものであるため、キャンセル料等の行政補助について今後の動向を確認するよう依頼があった。

6. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より、新型コロナウイルスの影響による中部圏支部学会および中部圏支部研修会の対応について、日臨技の執行理事会および理事会にて決定されるとの報告があった。

7. 第59回日臨技中部圏支部学会報告

中根会長より、支部シンポジウムの協力依頼に対し、エントリーするテーマを「新時代に繋がる新たな領域での臨床検査技師像を見据えた取り組み」を選択し、「COVID-19 検疫事業における臨床検査技師の役割」(仮題)として報告した。ただし、新型コロナウイルスの影響による対応がまだ正式決定ではないため、保留状態との報告があった。

8. 愛知県主催のセミナー、研修会等のWeb開催について

中根会長より、県が主催する研修会について、Web開催した場合についても生涯教育点数を付与するとの方針が日臨技から示されたとの報告があった。これに伴い、学術部へWeb開催の検討依頼があり、環境整備について広報部へ協力依頼があった。

III. 協議事項

1. 第1回理事会の議事録(案)の確認について

夏目庶務部長より第1回理事会議事録(案)の確認依頼があり、修正があれば1週間以内に夏目庶務部長まで通知することとした。

2. 令和元年度決算報告について

石神会計部長より4月25日に実施した会計監査について、令和元年度決算報告をもとに説明が

あった。昨年度決算における公益法人の財務 3 基準（公益目的事業比率、収支相償、遊休財産の保有制限）について、公益事業比率、収支相償、遊休財産の 3 要件が全て要件を満たしていることを確認し、全員一致でこれを承認した。

3. 外部リンク挿入申請書（中部圏支部医学検査学会）について
武山広報部長より、愛臨技ホームページへの中部圏支部医学検査学会外部リンク挿入申請書が提示され、内容を確認し全員一致でこれを承認した。
4. 旅費規程の改定について
中井副会長より Web 会議を開催するにあたり必要となる旅費規程の改定について、資料が提示され審議依頼があった。交通費および食卓料はなしとし、行動費は環境整備も含め 1 単位 1,500 円となる案が提示され、全員一致でこれを承認した。ただし、対象とする会議は予算申請された会議のうち担当副会長が承認した会議、または開催が必要で担当副会長が承認した会議に限ることとする。また、改定内容の適用は 5 月 1 日以降の会議からとする。
5. 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査の実施方法について
岡田副会長より今年度の愛知県臨床検査精度管理調査の実施方法について資料が提示され説明があった。今年度の精度管理調査は試料発送等の問題から設問形式を増やし、試料を極力減らして実施することとし、要項はホームページに掲載し詳細を 6 月までにアップすることとする。また、試料発送については集合形式での発送準備をやめるとの説明があった。これに関して内容を確認し、全員一致でこれを承認した。

IV. 新入会審査

夏目庶務部長より 89 名の新入会者について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。


V. 確認事項

1. 武山広報部長よりらぼニュース 6 月号掲載内容について確認があり、以下の内容で発行することとした。
※地区だより（西三河）
※AiCCLS（第 67 回）
※巻頭言（学術部門担当副会長）
※2020 年度愛知県精度管理調査のご案内
2. 令和 2 年度定時総会の進行・会場レイアウトについて
夏目庶務部長より、令和 2 年度定時総会の進行・会場レイアウトについて資料が提示され説明があった。今年度の総会は新型コロナウイルス感染対策として、一般会員の参加を極力控えていたたく形式とし、理事や新理事候補、役員など出席予定の 44 名がソーシャルディスタンスを保つことができる座席配置とした。また、進行については更なる簡略化を行い、所要時間の短縮に努めることとなった。また地区理事へ、回収した議決権行使書・出席票の集計、新地区理事候補への連絡事項の伝達、議決権行使書・出席票の折り込み方法変更の伝達について依頼があった。

VI. 連絡事項

1. 公益信託臨床検査医学研究振興基金 研究奨励金授与候補者募集要項
夏目庶務部長より、研究奨励金授与候補者の募集要項のお知らせがあった。
2. 等価線量の限度を改める改正省令の通知
夏目庶務部長より、等価線量の限度を改める改正省令の通知に関するお知らせがあった。

令和2年6月10日

議長：中根 生弥 

議事録署名人：梶山 広美 